

Sophia

ソフィア ～知恵(ギリシャ語)～

特集1

P.2-3

おうち教育で守ろう
子供のからだと心



特集2

P.4-6

Wリボンプロジェクトinすいた2024

- Wリボンプロジェクトとは
- すいたんに聞いてみよう
- その不機嫌、自覚はありますか？

講座レポート

P.7

みんなで楽しく防災を学ぼう

～チームで高める防災力～

デュオの情報ライブラリー

P.7

特集関連本

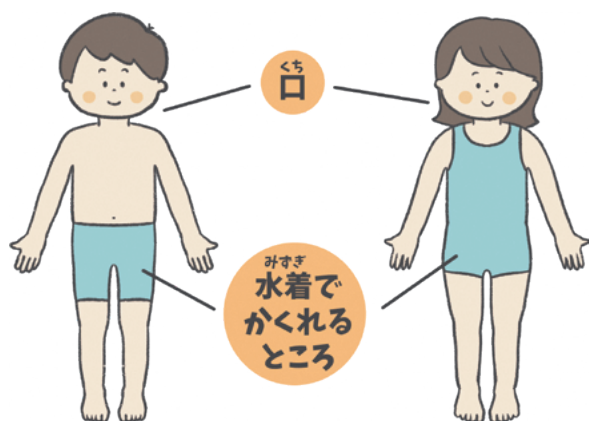
おうち教育で守ろう 子供の体と心

最近では、幼い子供も簡単にスマホやタブレットに触れる機会が増え、インターネットからさまざまな不適切な情報を得てしまうこともあります。「体と心を守るための知識」を子供たちが持つことで、自分と自分以外の人の体と心を大切にできる可能性が高まります。

幼児期からできるおうち教育で、大切な子供たちの体と心を守りませんか？



知っておきたい「プライベートゾーン」



プライベートゾーンとは、「口」「胸」「おしり」「性器」のことを指します。水着で隠れる部分が多いため「水着ゾーン」とも言います。

自分以外の人に見せても触らせてもいけない、自分だけの大切な場所です。

自分と同じように、他人のプライベートゾーンも大切に、見たり触ったりしてはいけません。

スカートめくり、カンチョー、ズボン下ろしなどもNG。

親も子供のプライベートゾーンを尊重する

- 幼児期のおむつ替えや入浴、トイレの手助けなども、できるだけ声をかける。
〈例〉「うんちが出たからおむつ替えをするよ。」
「大切なところだから洗うけど、できるようになったら自分で洗うようにしようね。」
- 遊びでのくすぐりなども「やめて」と言われたらすぐにやめる。
→子供にとって「やめてと言ったらやめてくれた」という経験が大切。



生活の中で、繰り返し伝えていけば、
「大事なところなんだな」「勝手に触ったらいけないんだな」
「自分の体は大切なものなんだ」と少しずつ理解していきます。

嫌な気持ちになったら実行してほしいこの3つ

もし、嫌なことをされたときに、自分を守るためにどのように行動したらいいかを子供にしっかり伝えておくことが大切です。

いやだ!



にげる!



おとなにはなす!



1 ハッキリと拒否しよう

2 その場からすぐに離れよう

3 信頼できる大人や相談場所に話そう

子供を守るために大人がすべきこと

- 日頃から子供が話しやすい雰囲気作り。
〈例〉「もし話してくれたら、ちゃんと話を聞いて味方になるからね。」
- 子供が話してくれたときは、責めたり否定したりしない。
- 「話してくれてありがとう」、「あなたは悪くないよ」と伝える。



『生命(いのち)の安全教育』

文部科学省では、子供たちが生命(いのち)を大切にし、性暴力の加害者・被害者・傍観者にならないように、「生命(いのち)の安全教育」を推進しています。

幼児期から高等学校までの発達段階に応じて、「生命の尊さ」や「自分や相手を尊重し、大事にすること」などを学び、性暴力の根底にある誤った認識や行動、性暴力が及ぼす影響などを正しく理解することを目指すものです。授業などで活用できる教材や指導の手引きを公表しています。

文部科学省
「生命(いのち)の安全教育」HP



〈教材例〉

幼児期

じぶんのからだを
だいじにするために
できることはなにかな？



小学校

人とのきより感って何だろう？

体のきより感

自分の体は自分のものだから、
自分とほかの人とのきよりは
自分で決めていい



心のきより感

自分の気持ちや考え方は自分の
ものだから、どんな気持ち
をもって、どんな考え方をす
るのかは自分で決めていい



Wリボンプロジェクト in すいた

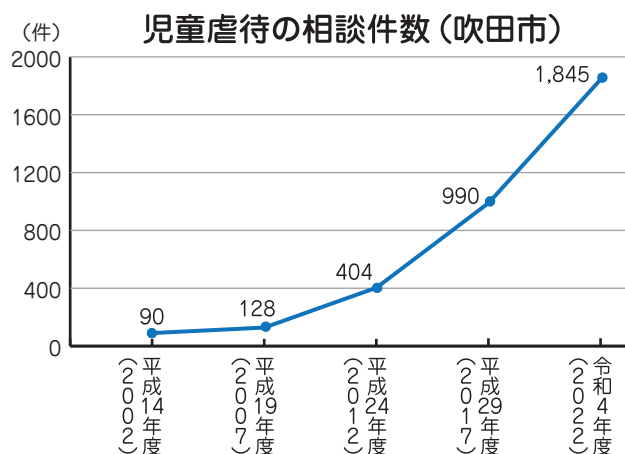
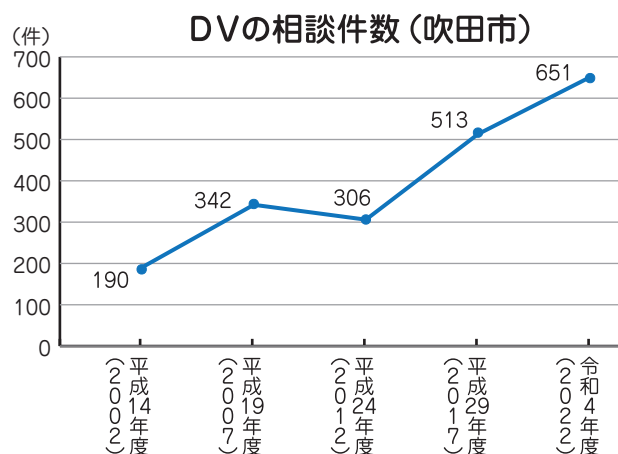
Wリボンプロジェクトとは



女性に対するあらゆる暴力の根絶のシンボル「パープルリボン」と、児童虐待防止のシンボル「オレンジリボン」を組み合わせ、「あなたはひとりではない STOP Violence!」を合い言葉に、平成23年度(2011年度)から吹田市が独自に推進しているプロジェクトです。

● DV(Domestic Violence)と児童虐待

下のグラフはDVや児童虐待の件数を簡単にまとめたものですが、いずれも増加傾向にあり、憂慮すべき事態となっています。



吹田市では、令和4年度(2022年度)にDV相談は651件、児童虐待相談は1,845件となっています。

※ DV(Domestic Violence): 「配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力」という意味で使われることが多い(内閣府)とされています。

● 吹田市の取組

女性や児童に対するあらゆる暴力の根絶を目指し、毎年11月に講演会や児童虐待防止講座などの関連講座や啓発活動を「Wリボンプロジェクトinすいた」として、集中的に実施しています。

Wリボンプロジェクト基金

市独自に考案した「Wリボンマーク」をデザインした、Wリボンバッジ(右)を平成24年度(2012年度)から販売しています。多くの方々の賛同をいただき、その方々の暴力防止への思いを形にするため、平成26年(2014年)3月末に「Wリボンプロジェクト基金」を創設しました。

Wリボンバッジの売上の一部や皆様からのご寄附が積み立てられ、さまざまな啓発活動に加え、中学生に向けたデートDV予防啓発等、DV及び児童虐待の防止活動の財源として活用しています。

Wリボンバッジ



Wリボン
バッジ



Wリボンバッジ
すいたんバージョン

※数量限定です

- 価格はともに1個300円。PayPayも利用可能。
- 男女共同参画センター(デュオ)または市役所本庁舎1階人権政策室で販売(通年)。



すいたんに聞いてみよう



Q1 DVと児童虐待って、どんな関係があるの？

児童虐待の中に心理的虐待があるけれど、主に児童の見ていた前の配偶者に対する暴力(面前DV)やきょうだいへの虐待が、心理的虐待を引き起こしているよ。



Q2 DVの被害者は女性とは限らないって本当…？

そうだよ。DVは、男性でも被害者になってしまうこともあるよ。でも、数から言えば、圧倒的に女性の被害者が多いんだよね。一言で言えば弱い者をいじめる最低な行為なんだ。



Q3 市内の企業や各種団体もWリボンに協力しているって聞いたけど。

うん、そのとおりだよ。Wリボンプロジェクトはたくさんの方々に賛同してもらっているんだ。例えば、Wリボンマークの付いた自動販売機は、売上げの一部がWリボンプロジェクト基金に寄附されているよ。また、支援してくれているお店では入口や店内にWリボンマークのステッカーを貼って、普及・啓発に協力してくれているよ。



WリボンプロジェクトとWリボンマークは、内閣府やほかの自治体のHPでも紹介されているんだよ。もっと広まってほしいな！



内閣府HPでは「Wリボンマークは、吹田市が女性への暴力の根絶のシンボルであるパープルリボンと児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンを組み合わせて、独自で考案した」と紹介されています。

今年のWリボンプロジェクトイベント

〈メイシアター SUITA×ART(すいたあと)〉



今年初めてライトアップしました。

〈OSAKA WHEEL〉



2色にライトアップ！
(写真は色が変わる瞬間)

〈デュオロビー〉



来館者にリボンを結んでもらいました。

Wリボンシアター 11/29上映



「こども食堂にて」

2018年、日本映画

さまざまな事情を抱えた子供たちが集まる「こども食堂」。虐待された経験のある主人公が、そこでのボランティアを通して子供たちの問題と向き合っていく。そして主人公も…。

吹田市男女共同参画センターデュオの情報ライブラリーで、この映画のDVDが借りられます(無料)。

Wリボンプロジェクト in すいた 2024 Report



講師

ひらき たかこ
平木 貴子さん

公認心理師
日本FC学会認定
フェミニストカウンセリング
アドヴォケイター

講演会
11/7

その不機嫌、自覚はありますか？

～感情表現が精神的な暴力になるときは～

疲れているときやストレスがたまっているときに、周りの人に対して不機嫌になることはありませんか？不機嫌が精神的暴力になるのは、どういうときなのでしょう。

相手との関係性が**対等でない**場合に、感情表現が精神的暴力になりやすい。

(例) 上司と部下、先生と生徒、親と子、対等でない夫婦



*お互いに**尊重**し合えていれば、力関係が対等でなくても精神的暴力は起こりにくい。

～加害者にならないために～

- 自分の感情を否定せずに、受け入れ、自覚して、安全に外に出す。
(例) 友人に話す。
- 怒りの感情をコントロールする努力をする。
(例) 深呼吸をする。怒りの対象者から物理的な距離を取る。
- 自分の機嫌は自分で取る。
その方法を複数持っておく。
(例) おいしいものを食べる。寝る。

コントロールできないときや、何度も問題を繰り返してしまうときは、専門家に相談を！

精神的暴力の加害者にも被害者にも
ならないために心がけたいこと

～被害者にならないために～

- 嫌だと思ったことは、「NO」と伝えてみる。
- 「NO」が伝わらない、精神的暴力が続くときは、その場から逃げる、離れる。
そして、時間と距離を取る。
- 信頼できる人や機関に相談する。
(例) 女性相談、男性相談
(裏表紙参照)
- 「こころ」のケアを始める。
(例) 心療内科



講演会(家庭児童相談室)

親も子も一緒に育む 自己肯定感

青山学院大学の古荘純一先生を迎えて、11月2日にデュオで講演会が行われました。児童虐待の主な理由の一つに親の不安感や自己否定感があると言われています。子供はもちろん、親も自己肯定感を持つことで、ともに「育っていく」ことができるというお話を伺いました。



DVや児童虐待に関する 相談場所

- 配偶者などからの暴力(DV)で悩んでいる方はご相談ください。
- また、「虐待かな」と感じたら、迷わずご相談ください。
あなたの連絡で、子供や家族に援助の手が届きます。

すいたストップDVステーション (DV相談室)

☎06-6310-7113 (9:00-17:30)
(土・日・祝日・12/29～1/3は除く)



吹田市家庭児童相談専用電話

☎06-6384-1663 (9:00-17:30)
(土・日・祝日・12/29～1/3は除く)



DV相談プラス(内閣府) (DV相談室)

☎0120-279-889(つなぐ はやく)
365日・24時間

児童相談所虐待対応ダイヤル (こども家庭庁)

☎189 (いちはやく)
365日・24時間

みんなで楽しく防災を学ぼう

～チームで高める防災力～

日常使いできる防災用品をテーマに、講義を聴いた後、Tシャツ・ブレスレットのデザインと制作を行いました。

防災とTシャツって・・・なぜ？

答えは「共助」です。

災害時には「自助と共助」が不可欠。しかし、最近は共助の基本となる地域コミュニティの希薄化が進んでいます。

この講座では、防災の視点を軸に、参加者が協力して一つのもので作りました。この実体験を通して、お互いのコミュニケーションが深まり、地域コミュニティ回復の機会になることを学びました。



Tシャツのデザインの検討風景

参加者同士で活発な意見交換が行われ、お互いに親しくなることができました。



この部分が笛になっている

笛付きのブレスレット

素材に反射材を使い、留め金部分が緊急時に助けを求められる笛になっています。

減災のための豆知識

- ① 命を守るための避難行動と手順を確認しておく。
- ② 災害によるライフライン停止、道路の通行止めなどが発生することで、普段の生活がどのように変わるのかを具体的に想定しておく。

普段から、①・②を心がけておくことで、被害を抑えることができます。

デュオの情報ライブラリー 特集関連本

いいタッチわるいタッチ

だいじょうぶの絵本 2

安藤 由紀 / 作・絵 岩崎書店

「だいじょうぶの絵本」2冊目のテーマは、プライベートゾーン。少し難しいこの概念を、「いいタッチわるいタッチ」と言い換えることで、小さな子供でもわかりやすいお話になっています。

全3冊あるこのシリーズは、他に「児童虐待」「自己肯定感」について取り扱っており、各巻末に大人向けの解説も収録されているので、親子で楽しめます。



おしえて! くもくん

～プライベートゾーンって なに？～

小笠原 和美 / 監修 サトウ ミユキ / 製作 masumi / 企画 東山書房

「幼い子供にからだの大切さをどのように伝えればいい？」多くの親が悩むのではないのでしょうか。この絵本は親子で物語を楽しみながら、「プライベートゾーン」という言葉を用いて、からだの大切さについて学べるようになっています。また、巻末にはクイズやお絵描きコーナーもあり、子供が喜ぶ仕掛けが満載です。親だけではなく、幼い子供と接するすべての方にお薦めします。



心の傷を抱きしめて

岡田 信子 / 著 主婦の友社

「一人の被害者として告発しなければ」という思いでこの本を書いたと著者は語ります。父親から性的・身体的虐待を受け、母親にも見放され、孤独と絶望の中で自殺も考えた少女時代。その後も、逃走夢や殺人夢が彼女を襲います。人生の中で大きなトラウマを背負いながらも、それを乗り越えてきた彼女の生き方は、「あなたも逆境を乗り越えられる」という強いメッセージとなっています。

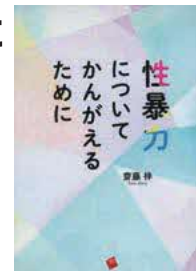


性暴力についてかんがえるために

齋藤 梓 / 著 一藝社

性暴力に関しては、被害者にも落ち度があるなどの誤解が多くあります。本書では、ここ数年で性犯罪に関する法律がどのように変わったかをわかりやすく解説。性別に関係なく加害者・被害者となりうることに触れています。

長年、臨床心理士として性暴力被害者の方々と接してきた著者が、性暴力のない社会を目指すため、読者に性暴力について知ってもらう第一歩として記した一冊です。



デュオの情報ライブラリー どうやって借りるの？

*吹田市内在住・在勤・在学であれば借りることができます。

「借出カード申込書」に必要事項を記入し、名前と住所を確認できるものを添えてカウンターで申請してください。

開室時間 9時30分～17時15分 (12/29～1/3、祝日は除く)

貸出

図書・雑誌

2週間15冊

DVD

1週間 1本

ネットで蔵書検索・予約もできます。

返却

図書・雑誌は、市立図書館でも返却できます。

DVDは、情報ライブラリーへお返しください。



キッズスペースあります



デュオの相談

女性のための電話相談 06-6337-3338

女性相談員が対応します。

- 毎週月・金曜日 …………… 10時～16時
- 毎週水曜日 …………… 10時～20時
- 毎週土曜日 …………… 13時～17時
(休館日を除く)

男性のための電話相談 06-6387-1023

男性相談員が対応します。

- 毎月第3火曜日 …………… 19時～21時
- 毎月第4日曜日 …………… 13時～17時
(休館日の場合は日程変更)

対面相談〈要予約〉

予約専用電話 06-6388-1454

	女性のための悩み・DV相談	女性のための法律相談
内 容	人間関係や日常生活での不安・夫や恋人からの暴力や暴言など、さまざまな悩み	離婚・相続・近隣トラブルなど、法律に関する事
日 時	第1・3火曜日 第1・2・3・4木曜日 第2・3土曜日 (休館日の場合、日程変更) 10時～14時35分	第2土曜日 (休館日の場合、日程変更) 13時30分～17時
一時保育	火・木曜日のみ 12時45分～／13時45分～ (未就学児)	——
担 当	女性カウンセラー	女性弁護士
相談時間	約50分	約30分
予約受付時間	毎日9時～17時30分(休館日を除く)	相談開催週の月曜日から受付開始 (月曜日が休館日の場合は火曜日から) 9時～17時30分(休館日を除く)

デュオは学びと交流の場です

さまざまな講座、相談窓口、グループ活動支援、交流の場などを通じて、みなさんの「これから」を応援しています。

利用案内

開館時間 9:00～21:00

受付時間 9:00～17:30

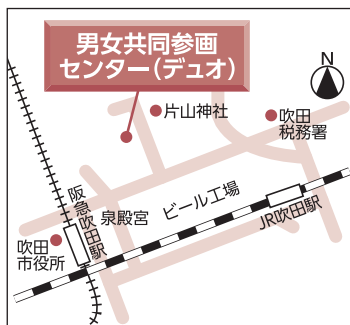
休 館 日 祝日、年末年始
(12月29日～1月3日)

休館日の変更や、講座情報、新着図書についてなどの最新情報はホームページをご覧ください。

代表電話番号 06-6388-1451

保育室(ぞうさんのへや)

保育付きのデュオの講座の際に、一時保育します。1歳から就学前の幼児。無料。



- JR吹田駅(東改札北出口)から徒歩10分
- 阪急吹田駅(東改札口)から徒歩10分

貸室が利用できます



さまざまな用途の部屋があります。
(保育室：貸室利用者は無料)

詳しくはホームページまたはデュオへ

ソフィアVol.107 令和7年(2025年)1月発行

編集後記

- 特集の「おうち教育」をしっかり実践して、子供が正しく判断して行動できるようになってほしいです。(M)
- 昨年よりライトアップの場所も増え、Wリボンプロジェクトがより身近に感じられるようになったのではと思います。(F)

編集発行

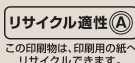
吹田市立男女共同参画センター(デュオ)
〒564-0072 吹田市出口町2-1
Tel.06-6388-1451 Fax.06-6385-5411

市民スタッフ・担当職員

足立 直子 佐藤 朱里 佐藤 真美子
津田 貞夫 樋口 五葉 藤井 義之
松岡 美奈

*デュオのホームページ内でデジタル版のソフィアがご覧いただけます。

次号は令和7年(2025年)9月頃発行予定です。



*リサイクル可能用紙と植物油インキを使用しています。
*この「ソフィア」は6,500部作成し、1部あたりの単価は28.6円です。